



学校だより

令和3年11月30日
横浜市立豊田小学校
12月号

開く つなげる とともに

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

『130周年お祝いの歌』

シンプルで心に残る1年に ～豊田小130周年～

学 校 長

「130周年をお祝いする歌」（作詞：6年応援団団長）

今まで 通ってきた学校 みんな 支えてくれた
今まで そして これからも 私たちを 支えてくれる
その学校は 今年で 130周年
そして みんな 思いやりの心をもっている
あふれる 思いやりの心
あふれる やさしさで いっぱい
そんな 豊田小学校で 育っていくよ かがやく豊田っ子へ



これは、秋の運動会で活躍した応援団長6年生の2人の児童が、創作紙芝居『思いやりの山』（原作：校長）の替え歌でつくってくれた「130周年お祝いの歌」です。この歌詞を考えてくれた2人は、「つくってみて改めて、豊田小って素敵な学校なんだなと感じました。」と語ってくれました。

そして、実際に歌ってくれた同じ6年生の子どもたちは、「『思いやりの山』で130周年を祝えるって、すごい！」「歌っていて、ぐっとくるものがある歌で、気持ちよく歌える。」「今までの学校への思いが、いっぱいつまっていた。」「もっと、いろんな人に歌ってほしい。」と話していました。

11月26日（金）には、130周年を祝って、子どもたちによる心に残るオンライン式典が、体育館で立派に開催されました。体育館内には、120周年の時のタイムカプセルや現在の子どもの豊田小への思いや願いが様々な形となって展示され、好評を博しました。



伝統ある豊田小の校章のデザインは、校名の頭文字「豊」を中央に描き、また、学区に水田が多かったので、豊かな実りを期待して稲穂で囲んでいます。この稲穂は、学問の成就を表しており、校章全体が円形なのは、円満な人格と社会への広がりを示しています。このデザインにあるように、子どもたち一人ひとりが、130周年という佳節をこれからの大きな人生のスタートラインとして、さらに豊かな実りをめざし、大きく飛躍して行ってほしいと思います。

さあ、みんな！次は、20年後の150周年だよ。頑張れ！かがやく豊田っ子！